

ユリーフ[®]を服用される患者さまへ

監修：東京通信病院 名誉院長 河邊 香月 先生

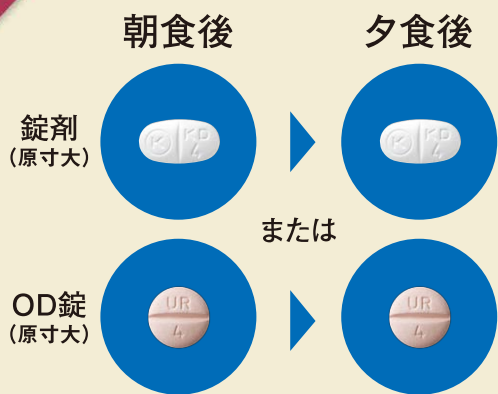
Q ユリーフはどんなお薬ですか？

ユリーフは、「前立腺肥大症に伴う排尿障害」を改善するお薬です。前立腺は年齢とともに徐々に大きくなり、「おしっこの勢いが弱い」、「おしっこが出にくい」、「トイレが近い」などの症状が現れます。ユリーフは、このような症状を改善するお薬です。

排尿障害の代表的な症状



Q どのように飲めばよいのですか？



1日2回、朝食後と夕食後にお飲みください。

Q ユリーフにはどのような副作用がありますか？

ユリーフを服用すると以下のような副作用が起こることがあります。もし気になる症状が現れた場合には、主治医にご相談ください。

ユリーフの主な副作用

- 射精時の精液量が少なくなる(射精障害)
- 立ち上がったときにふらつく(ふらつき、めまい、立ちくらみ*)
- 便がやわらかくなる(下痢、軟便)
- 口の中が渴く(口渇)
- 鼻がつまる(鼻閉)

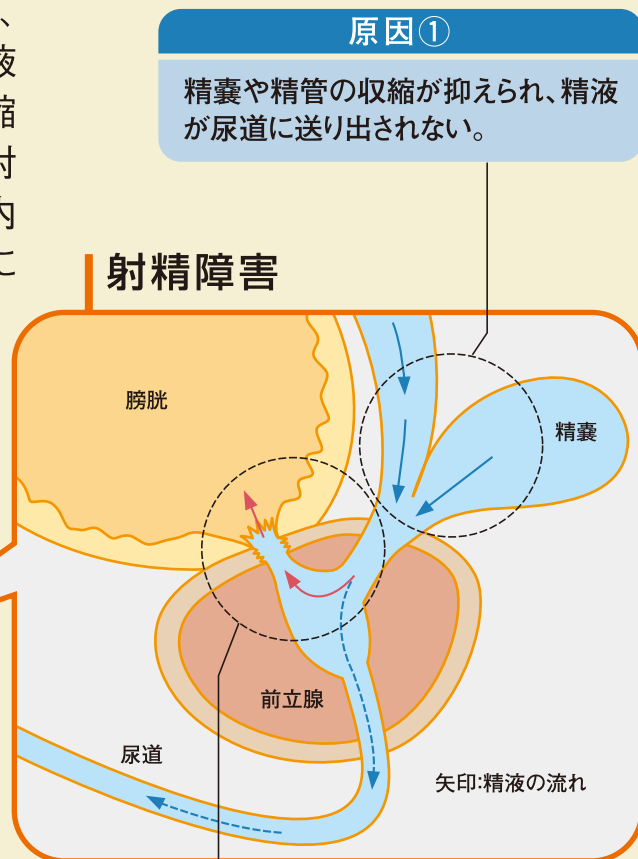
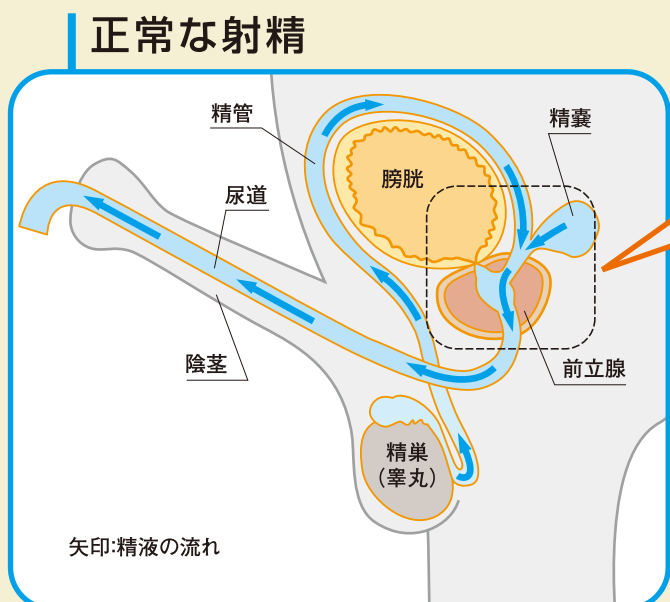
*高所作業や自動車の運転などの危険を伴う作業に従事される方は、主治医にご相談ください。

Q 射精障害とはどのようなものですか？

射精障害は勃起障害(ED)ではありません。射精時の精液量が少なくなったり、出なくなったりする現象で、健康に害を及ぼすものではありません。

Q なぜ、射精障害が起こるのですか？

正常な射精では、膀胱の出口が閉じているため、精囊や精管が収縮して精液を送り出すと、精液は体外に射出されます。ユリーフはそれらの収縮を抑えてしまうため、射精時に精液量の減少(射精障害)が起こると考えられます。なお、膀胱内に流れ込んだ精液は、その後おしっこと一緒に排出されるので、健康に害はありません。



原因①

精囊や精管の収縮が抑えられ、精液が尿道に送り出されない。

原因②

膀胱出口の筋肉が緩み、射精時に精液が膀胱内へ流れ込む(逆流する)。

Q 射精障害は服用してどのくらいで起こりますか？

射精障害はユリーフを飲んだ患者さまの約20%にみられ、そのうち約70%の患者さまは服薬して4週間以内に起きています。なお、射精障害が起きた患者さまのうち、約80%の方が服用中または服用を中止して4週間以内に回復しています。

Q 射精障害が起こったときに注意することはありますか？

射精時の精液量の減少以外に症状はありませんが、**子どもを望む場合や、精液量の減少が気になる患者さまは、主治医にご相談ください。**

医療機関名